



令和元年6月3日

## 公開シンポジウム「自動運転とサイバーリスク」

香川大学・群馬大学・明治大学の3大学連合として3月に実施した小豆島公道実験に基づくシンポジウムを明治大学で開催します。本シンポジウムでは、**事故原因究明のため、改正道路交通法で導入予定の自動運転車に搭載する「作動状態記録装置」との関係で自動運転車のアルゴリズムとログデータを検討する**点に意義があります。

### 1. テーマ「自動運転とサイバーリスク」

～香川・群馬・明治の3大学連合による小豆島実証実験をもとに～  
～道交法におけるデータ記録のあり方～

### 2. プログラム

司会 中山幸二・明治大学自動運転社会総合研究所所長

開会・挨拶 土屋恵一郎・明治大学学長

#### 第1部 小豆島プロジェクトの成果報告

趣旨説明と成果 肥塚肇雄・香川大学法学部教授・弁護士

アンケート集計結果 三輪哲大・scheme verge (株)

公道実験&試乗会の解説 小木津武樹・群馬大学次世代モビリティ社会実装研究センター副センター長

#### 第2部 研究実験「自動運転のログデータとサイバーリスク」の事例研究

①道路交通法の改正と「作動状態記録装置」導入について

佐藤昌之・ITS Japan 法務主査

②事例研究とデータ・ログの状況 三樹孝博・群馬大学

③パネルディスカッション

◇リアルタイム・ログ・データの活用とAI学習 安部博枝・明治大学

◇AIとサイバーセキュリティ 後藤大・東京弁護士会AI部会長

◇自動運転サイバーセキュリティをめぐる国際基準の議論状況

河合英直・自動車技術総合機構・交通安全環境研究所自動車安全研究部長

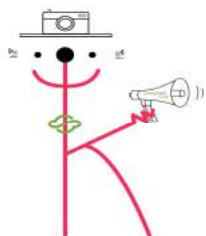
◇保険法から見たサイバーリスク 肥塚肇雄・香川大学

◇証拠の観点から見た鍵点と限界 柳川鋭士・明治大学

3. 会場 明治大学駿河台キャンパスグローバルフロント1階グローバルホール

4. 日時 2019年6月5日 13:00～17:00【受付12:30】

4. 会費 シンポジウム参加無料、懇親会5,000円(18:00～リバータワー23階「燦」)



#### ➤ お問い合わせ先

香川大学法学部教授 肥塚肇雄

TEL・FAX：087-832-1730 (研究室直通)

E-mail：koezuka@jl.kagawa-u.ac.jp

※上記不在の場合 香川大学 法学部資料室

TEL：087-832-1744

# 自動運転とサイバーリスク

～香川・群馬・明治の3大学連合による小豆島実証実験をもとに～  
～一道交法におけるデータ記録のあり方～

## 公開シンポジウムプログラム

司会 中山幸二・明治大学自動運転社会総合研究所所長

13:00 開会・挨拶

挨拶 土屋恵一郎・明治大学学長

第1部

### 小豆島プロジェクトの成果報告

趣旨説明と成果 肥塚肇雄・香川大学法学部教授

アンケート集計結果 三輪哲大・scheme verge (株)

公道実験 & 試乗会の解説 小木津武樹・群馬大学

次世代モビリティ社会実装研究センター副センター長

休憩(10分)

14:30 研究実験「自動運転のログデータとサイバーリスク」の事例研究

① 道路交通法の改正と「作動状態記録装置」導入について

佐藤昌之・ITS Japan法務主査

② 実験事例とデータ・ログの状況 三樹孝博・群馬大学

③ パネルディスカッション

◆リアルタイム・ログ・データの活用とAI学習 安部博枝・明治大学

◆AIとサイバーセキュリティ 後藤大・東京弁護士会AI部会長

◆自動運転のサイバーセキュリティをめぐる国際基準の議論状況

河合英直・自動車技術総合機構・交通安全環境研究所自動車安全研究部長

◆保険法から見たサイバーリスク 肥塚肇雄・香川大学

◆証拠の観点から見た鍵点と限界 柳川鋭士・明治大学

本研究はJSPS科研費15H05716の助成を受けたものです。

17:00 閉会挨拶

18:00 懇親会 リバティータワー23階「燦」

会場: 明治大学駿河台キャンパス

グローバルフロント1階

グローバルホール

住所: 〒101-8301

東京都千代田区神田駿河台1-1

お問合せ: auto@meiji.ac.jp

2019. 6/5 水

13:00～17:00【受付12:30】

シンポジウム参加無料

懇親会5,000円



明治大学  
MEIJI UNIVERSITY

自動運転社会総合研究所



群馬大学  
GUNMA UNIVERSITY

次世代モビリティ社会実装研究センター



CRANTS



香川大学

肥塚研究室